

2026年7月9日
株式会社 岩手銀行

岩手銀行グループと neoAI の業務提携について

株式会社岩手銀行（本店：岩手県盛岡市、代表取締役頭取 岩山 徹、以下「岩手銀行」）は、中長期的な AI 活用の高度化および業務変革の推進を目的として、株式会社 neoAI（本店：東京都港区、代表取締役 CEO 千葉 駿介、以下「neoAI」）と業務提携契約を締結するとともに、岩手銀行グループとして、いわぎん未来投資株式会社（本社：岩手県盛岡市、代表取締役 西山 忍、以下「いわぎん未来投資」）を通じて neoAI への出資を実施いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 背景

neoAI は、企業向けの生成 AI 活用支援、AI ソリューションの企画・開発・導入支援等を行う AI スタートアップであり、金融機関を含む幅広い業界で導入実績を有しています。

岩手銀行では、neoAI が提供する生成 AI アプリケーション「neoAI Chat」を導入しており、業務での活用を通じて、neoAI の高い技術力、金融機関に求められるセキュリティやガバナンスへの対応力、ならびに業務理解を踏まえた実装力を評価してまいりました。

岩手銀行では今後、AI 活用を一部業務の効率化にとどめることなく、業務・プロセス・意思決定のあり方そのものの変革につなげる AX（AI Transformation）を推進していく方針です。その実現に向けては、構想段階から技術選定、ユースケースの具体化、PoC、実装、運用改善までを継続的に伴走できる戦略パートナーが必要であることから、neoAI との業務提携に至りました。

2. 提携の内容

（1）岩手銀行と neoAI との業務提携契約の締結（締結日：2026 年 6 月 30 日）

岩手銀行は、neoAI との間で、岩手銀行の業務全般における AI 技術の戦略的活用を通じて、業務変革、企業価値の向上および顧客提供価値の高度化を図るための包括的な業務提携契約を締結いたしました。

本業務提携において、両社は主に以下の事項について共同で検討・推進してまいります。

- ・岩手銀行の業務における AI 活用方針
- ・岩手銀行の業務の高度化、効率化および新たな付加価値創出に資する AI 活用施策
- ・AI ソリューションの企画、開発、導入、運用に係る個別プロジェクトの共同実施
- ・役職員の AI スキル・AI リテラシー向上、および地域社会における AI 理解促進
- ・岩手銀行の事業基盤、顧客基盤および地域ネットワークを踏まえた新たな価値創出

(2) いわぎん未来投資による neoAI への出資

いわぎん未来投資は、株式会社岩手銀行と組成した「いわぎん CVC1 号投資事業有限責任組合」を通じて、neoAI に出資いたしました。

本件は、岩手銀行グループとして neoAI との関係を資本面からも強化し、中長期的な協業基盤の確保を図るものです。

【投資の概要】

投資先名	株式会社 neoAI
投資金額	非公表
投資形態	株式の引受

【ファンド概要】

名称	いわぎん CVC1 号投資事業有限責任組合
設立日	2023 年 10 月 2 日
出資総額	30 億円
組合員構成	無限責任組合員 (GP)：いわぎん未来投資株式会社 有限責任組合員 (LP)：株式会社岩手銀行
期間	15 年
投資対象	岩手銀行グループの事業領域拡大における連携パートナー企業等

3. 今後の展望

岩手銀行グループは、本件を通じて neoAI を AI 活用の戦略パートナーとして位置づけ、継続的な協議および案件形成を進めることで、行内業務の高度化・効率化に加え、お客さまへの提供価値の向上を図ってまいります。

また、岩手銀行が有する地域金融機関としての事業基盤、顧客基盤および業務知見と、neoAI が有する AI 技術、知見および開発力を組み合わせることにより、地域社会の発展、地域企業の生産性向上、社会課題の解決にもつながる新たな価値創出を目指してまいります。

4. 提携企業の概要

会 社 名	株式会社 neoAI
代 表 者	代表取締役 CEO 千葉 駿介
本 店 所 在 地	東京都港区虎ノ門一丁目 10 番 5 号 KDX 虎ノ門一丁目ビル 3F
事 業 内 容	人工知能・ソフトウェア・システムの研究開発、AI 技術を活用した製品販売・サービス、教育・研修、コンサルティング等
U R L	https://neoai.jp

以 上



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社岩手銀行 総合企画部

担当：畠

電話：019-623-1111（代表）

いわぎん未来投資株式会社

担当：小笠原、吉岡

電話：019-601-4580